

次期総合5か年計画の政策の方向性

企画振興部総合政策課

【5年間の政策の柱】

創造的な学びの推進

時代の変化に対応し、未来を切り拓くため、主体的に生涯にわたって学ぶ環境を整える。

産業・経済の持続的発展

第4次産業革命に対応し、活発なイノベーションを促進することにより、足腰の強い産業構造と経済活力を創出する。

健康と安全の確保

豊かな自然環境の中で、安全・安心で健全に生活することが出来るよう、人の命を徹底的に守る。

新しいライフスタイルの実現

人生100年時代に向け、持続可能で自分らしい暮らしを選択できる仕組みを構築する。

地域力(・自治力)の向上

個人・団体・行政が主体的に、かつ協働して取り組む地域をつくる。

【重点プロジェクト(検討例)】

- ・中山間地域の特性とICTを活かした「最先端の学び」の実践
- ・幼児教育の調査研究や研修の拠点となる幼児教育支援センターの設置
- ・信州大学等と連携した自然・野外教育プログラムの開発・普及

- ・県立社会教育施設(図書館、歴史館等)のセンター的機能の強化、公民館など学び合い活動のプラットフォーム構築
- ・大学を核として地域の企業や研究機関が連携する産業・研究クラスターの形成
- ・林業大学校の専門職大学への移行検討など人材育成機関の高度化 など

- ・高度な精密加工技術を活用したオンリーワンの製品・部品の開発支援、産業イノベーションセンターの創設
- ・地域産業のニーズに応える試験研究・人材育成機関の機能強化
- ・広域的な観光地域づくりを主導する地域DMO/DMCの構築支援

- ・「信州の食」の価値向上と発信
- ・果樹・野菜の市場の期待が高い品目への転換、長期出荷体制の構築
- ・スマート林業や木工芸品のデザイン性向上など林業・木材産業の成長産業化、人材育成機関の高度化・連携強化 など

- ・自助・共助・公助を組み合わせた住まいの災害対策、広域的な防災拠点の整備
- ・SOSの出し方教育など若者の自殺予防の強化、通学路の総点検など交通事故防止対策の徹底
- ・出産から子育て、就学、就業まで切れ目なく支援する体制の構築
- ・地域の健康課題をデータで見えるかし、健康づくりや医療の充実に活用

- ・屋根ソーラーの拡充など自然エネルギーの導入加速、環境エネルギー分野の産業化支援
- ・専門人材による県文化施設の企画・運営力強化
- ・2027国体・全国障害者スポーツ大会に向けた競技力向上 など

- ・女性活躍推進拠点の整備、男性の家庭参画を応援する体制の強化
- ・消費行動を通じて社会的課題の解決に寄与する「エシカル消費」の仕組みづくり
- ・移動の足の確保や、モノのリユースの拡大・定着につなげるシェアリングの推進

- ・協働によるまちづくり・まちづかいを促進できる人材の育成、都市緑化の促進
- ・本州中央部広域交流圏、リニアバレー構想の推進
- ・継続的なつながり人口(関係人口)を増やすための交流プログラムや滞在施設等の充実 など

《地域づくりの応援》

- ・地域振興局を核とした地域課題の解決
- ・人的・財政的支援

《10の地域計画》

- 地域のめざす姿
- 地域重点政策